



横浜市長
林 文子

参加により、一層強まっていくことが期待されます。

新年、明けましておめでとうございます。皆様が、健やかに新年を迎えられましたことを心よりお喜び申し上げます。

昨年は、多くの皆様のお力添えで、横浜と中国との交流が実り多い一年となりました。

振り返りますと、昨年5月には、横浜市と上海市との友好都市交流の一環として、横浜市立みなと総合高校と、上海市工商外国語学

校が、横浜市立高校とアジア地域の学校との間では初めてとなる、姉妹校提携を行い、両校の生徒が相互に訪問し、授業体験や文化活動等を行いました。このような交流の機会を持てたこととは大変素晴らしいことであり、今後も是非継続していただきたいと考えております。

40年以上にわたる友好の歴史を有する上海市との交流は、こうした若い世代の



川崎市長
福田 紀彦

「力」が高まりを見せた一年でございました。

新年、あけましておめでとうございます。

昨年、本市の人口は、政令指定都市7番目となる147万人に達し、多彩な魅力にあふれ、活力ある都市として発展を続けております。さらには、羽田連絡道路整備の決定、川崎港輸出入の貿易額が過去最高を記録、市内研究開発機関が次々に立地し、約400に及ぶなど、川崎の持つ「成長

や文化など幅広い分野で交流に取り組み、日中両国の友好の発展に尽くしてこられました。これまでの貴協会関係者皆様の尽力に、心から敬意を表する次第でございます。

本市におきましても、江蘇省の無錫市と昭和60年に友好都市を締結し、長年にわたり様々な分野で交流を

深めてまいりました。昨年には30周年を迎え、両市で記念式典を開催するなど、両市の信頼と友情をさらに一層固めた年となりました。これまでの交流により築かれた確固たる友好関係は、世界平和に大きく寄与するものと確信しております。

さらに、世界が注目するオリンピック・パラリンピ



相模原市長
加山 俊夫

ためて深く感謝申し上げますとともに、引き続き、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

神奈川県日本中国友好協会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えることと存じます。

貴協会は昭和57年の創立以来、中国遼寧省をはじめ、多くの省・都市と、青少年

こうした交流の推進にあらためましては、貴協会から温かいご支援を賜り、あら

ツク東京大会に向けましては、大会に向けた取組とともに、2020年のその先を見据え、高齢者、障害者を含め、多様性を尊重しながら、皆が混ざり合う社会を目指し、全市を挙げて「かわさきパラムーブメント」を盛り上げてまいります。

今後も、川崎の未来に向けて取組を着実に積み重ね、「成長」と「成熟」の調和による持続可能な「最幸のまち」を目指し、全力で取り組んでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

結びになります。本年、日中両国の友好の輪が一層大きく広がり、貴協会がさらに飛躍されますとともに、会員皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。